

# 市議会だより



平成29年9月26日

龍ヶ崎市コミュニティセンター青パト仕様公用車出発式  
各コミュニティセンターに1台ずつ配置しました

## 目次

第3回定例会で 審議された主な議案	.....	2
議案に対する質疑	.....	3
議案の議決結果	.....	3~4
請願・陳情の審査結果	.....	4
賛否が分かれた議案等 に対する議員の態度	.....	4
市政に対する一般質問	.....	5~10
委員会審査報告	.....	11
編集後記	.....	12

第3回定例会は、9月7日から9月25日までの19日間の会期で開かれ、平成28年度一般会計歳入歳出決算・各特別会計歳入歳出決算及び各議案等の審査を行いました。  
また18名の議員が市政に対する一般質問を行い、活発な議論が展開されました。

## 平成29年 第3回定例会

# 平成29年第3回定例会

## 審議された議案の主なもの

- ◆平成28年度各会計決算（一般会計及び7特別会計）
- ◆龍ヶ崎市総合運動公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について
- ◆龍ヶ崎市議会会議規則の一部を改正する規則について  
[審議結果は3ページ]

### 条例

▼龍ヶ崎市総合運動公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

たつのこアリーナの多目的室、柔道場及び剣道場の利用について、施設に空きがある場合には、これまで利用区分の設定がなかった個人利用を可能とするための改正を行うもので、併せて、その際の利用料金を定めるものです。

また、新たに設けるボルダリングウオールについて、未就学児及び小学校3年生以下の個人利用の場合、保護者等の同伴者が必要となる旨の利用条件を定めようとするものです。

### 補正予算

▼平成29年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第2号）

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億9988万4000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ245億5283万2000円とする

ものです。

▼平成29年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億9223万7000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ92億1845万1000円とするものです。

▼平成29年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ9898万9000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ47億2798万9000円とするものです。

### 決算

▼平成28年度龍ヶ崎市一般会計歳入歳出決算について

歳入総額264億7572万6038円に対し、歳出総額は、254億3831万7460円となり、歳入歳出差引額は、10

億3740万8578円です。

そのうち、198万2000円を継続費繰越額として、1億1309万8000円を繰越明許費繰越額として、平成29年度へ繰り越すものです。

▼平成28年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について

歳入総額90億3488万5296円に対し、歳出総額は、88億4307万230円となり、歳入歳出差引額は、1億9181万5066円となるものです。

▼平成28年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算について

歳入総額22億5066万2311円に対し、歳出総額は、22億3933万9674円となり、歳入歳出差引額は、1132万2637円となるものです。

そのうち、988万円を繰越明許費繰越額として、平成29年度へ繰り越すものです。

▼平成28年度龍ヶ崎市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について

歳入総額6318万5294円に対し、歳出総額は、6291万1035円となり、歳入歳出差引額は、27万4259円となるものです。

▼平成28年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計歳入歳出決算について

歳入総額46億8947万5158円に対し、歳出総額は、46億4605万3388円となり、歳入歳出差引額は、4342万1770円となるものです。

▼平成28年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算について

歳入総額12億3182万946円に対し、歳出総額は、12億3010万9046円となり、歳入歳出差引額は、171万9000円となるものです。

# 質 疑

議案に対して、深沢幸子議員、後藤敦志議員、伊藤悦子議員、金剛寺博議員の4名が質疑を行いました。その一部を掲載します。

## ◆議案第1号 龍ヶ崎市総合運動公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

**議員** ボルダリングウォールの利用料金と利用形態、また、利用者の方が利用する際にインストラクターや係員など、スタッフが常駐するのはいかがでしょうか。

**教育部長** ボルダリングウォールはサブアリーナ内に設置をしますので、サブアリーナの利用料金が適用されることとなります。サブアリーナの利用料金は、1時間から3時間の利用まで設定をしております。一例を申し上げますと、1時間利用の場合、一般では150円、高校生100円、小・中学生、65歳以上及び障がい者の方の場合80円、未就学児は無料となっております。

しているところではあります。ボルダリングウォールの大きさから、一般に利用できる人数につきましては安全面を考慮し、10人程度までとする運用を考えています。また、シューズを履くこと、昇る順番を待つときなどにマットに上がらないことなど、利用上のルールを定めるとともに、アリーナのスタッフから利用者へルールを説明した上で利用をしていただくことを予定しています。

## ◆議案第10号 平成29年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第2号)

**議員** 道の駅整備事業について、工事箇所、内容、期間、工事費の内訳について伺います。

**総合政策部長** 今回の工事につきましては道の駅整備予定地の護岸改修工事の事前工事といたしまして、護岸周辺の樹木の伐採、伐根と国道からの工事車両の進入路を確保するための工事を実施するものです。

**工事箇所、施工範囲** つきましては既設の護岸から陸側に幅10メートル、延長約500メートルの範囲内にある樹木を対象としておられるところですが、一部沼側に繁茂している樹木もあります。それらも対象に伐採、伐根するものです。また、工事車両の進入路として旧バラ園当時の正門付近の国道接道部分を切り下げ

て、そこから護岸周辺までの進入路を整備するものです。

**工事期間** つきましては、準備工及び本体工、検査期間等を含めた約4カ月程度を見込んでおります。

**工事費の内訳** 一般国道6号歩道の切り下げ及び工事車両用仮設進入路の整備に260万円、護岸改修工事に支障となる樹木の伐採、伐根処分に1300万円、施工範囲の最終的な整地に53万6000円、総額1613万6000円となっております。

**議員** 健康マイレージ事業、委託料、健康ウォーキングマップ作成とありますが、具体的にどのようなものですか。

**健康福祉部長** 健康ウォーキングマップは12月1日から開始する健康マイレージ事業に合わせて、これまで各課で作成していたウォーキングマップを1冊に取りまとめた冊子として作成を委託するものです。歩くきっかけづくりとして、希望される市民の方々に配布します。A5判サイズで持ちやすく、小さなバッグにも入る大きさで、1冊60ページ程度で1万5000部を予定しています。内容は効果的なウォーキング方法の案内のほか、健康増進課のてくてくロード、県指定のヘルスロード、生涯学習課の歴史散策コース、スポーツ・国体推進課のウォークラリーコースを掲載する予定です。

## ◆◆◆◆提案された議案等は次のように決まりました◆◆◆◆

※賛否が分かれた議案等（網掛けされたもの）に対する議員の態度については、4ページで紹介しています。

議案番号	議 案 件 名	議決結果
第1号	龍ヶ崎市総合運動公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
第2号	平成28年度龍ヶ崎市一般会計歳入歳出決算について	賛成多数で認定



議案番号	議 案 件 名	議決結果		
議 案	第3号	平成28年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について	賛成多数で認定	
	第4号	平成28年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算について	全員賛成で認定	
	第5号	平成28年度龍ヶ崎市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について	全員賛成で認定	
	第6号	平成28年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計歳入歳出決算について	全員賛成で認定	
	第7号	平成28年度龍ヶ崎市障がい児支援サービス事業特別会計歳入歳出決算について	全員賛成で認定	
	第8号	平成28年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算について	全員賛成で認定	
	第9号	平成28年度龍ヶ崎市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算について	全員賛成で認定	
	第10号	平成29年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第2号）	賛成多数で可決	
	第11号	平成29年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	全員賛成で可決	
	第12号	平成29年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	全員賛成で可決	
	第13号	平成29年度龍ヶ崎市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成で可決	
	第14号	平成29年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成で可決	
	第15号	平成29年度龍ヶ崎市障がい児支援サービス事業特別会計補正予算（第2号）	全員賛成で可決	
	第16号	平成29年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成で可決	
	第17号	損害賠償の額の決定について	全員賛成で可決	
	第18号	龍ヶ崎市議会会議規則の一部を改正する規則について	全員賛成で可決	
	報 告	第1号	専決処分の承認を求めることについて（和解に関することについて） 〔除草作業中に小石が飛散したことが原因による車両損傷事故〕	全員賛成で承認
		第2号	専決処分の承認を求めることについて（和解に関することについて） 〔駐車中の公用車に普通乗用車が接触した事故〕	全員賛成で承認

## ◆◆◆提出された請願・陳情は次のように決まりました◆◆◆

※請願・陳情の内容については、市議会HPで公開しておりますので、ご覧ください。

※賛否が分かれた請願（網掛けされたもの）に対する議員の態度については、下段で紹介しています。

番 号		件 名	審 議 結 果
平成29年 請願第3号	新規	教育予算の拡充を求める請願	賛成少数で 不採択
平成29年 陳情第3号	新規	「赤レンガ門扉と緑の景観」の継承を求める陳情書	全員賛成で 採 択

## ◆◆◆賛否が分かれた議案等に対する議員の態度◆◆◆

○=賛成 ×=反対 欠=欠席

※賛否の態度が異なる議案等を掲載しています。ここに掲載していない議案等は、全員賛成で可決しました。

※議長（寺田議員）は採決に加わりません。

議案 請願 番号	議決 結果	賛否数		議員名及び賛否の別																					
		賛 成	反 対	金 剛 寺	伊 藤	岡 部	石 引	久 米 原	山 宮	深 沢	札 野	福 島	山 崎	後 藤 (光)	滝 沢	坂 本	糸 賀	椎 塚	油 原	大 竹	後 藤 (敦)	寺 田	杉 野	鴻 巣	大 野
議2	認定	15	6	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	○	○	○	X	—	X	○	X
議3	認定	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
議10	可決	14	7	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	○	X	○	X	—	X	○	X	
請3	不採択	7	14	○	○	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	○	X	○	X	○	—	○	X	○	

## 食品ロス・ごみ減量について

久米原 孝子 議員

**議員** 国内における食品廃棄量のうち本来食べられるはずの食品ロスは年間約632万トンとされています。食品ロス削減の啓発が必要ですが、当市で取り組んではいかがですか。

**都市環境部長** 食品ロス削減に向けた具体的な取り組みは行っていないませんが、手始めにホームページで啓発活動に取り組むたいと考えています。今後、市民の皆様にお知らせする方法等について検討してまいります。

**議員** ごみ減量にリサイクルやゴミ出しの方法を知ることのできるゴミ分別アプリを導入してはいかがでしょうか。

**都市環境部長** ごみ減量やリサイクル推進に関して幅広い世代に対して様々な媒体を通じて情報を発信する工夫が重要と考えます。スマートフォン



▲食品ロス削減の啓発を

**掲載以外の質問項目**  
◆期日前投票について  
◆障がい者就労支援について

## 介護保険の 総合事業計画方針について

金剛寺 博 議員

**議員** 今年度から、要支援の方の訪問・通所サービスが市の総合事業に移行されます。新規相談者が介護認定を受けるか、認定を受けず、総合事業の判定をするか選択することができま

**健康福祉部長** 総合事業判定は十分説明し、本人、家族納得の上、迅速に対応します。

**議員** 厚労省は要支援者に基準緩和したサービスを数種類示していますが、当市

## 開設延期の農産物直売所計画の現状は

**議員** 9月開設予定であった農産物直売所の現状について伺います。

**市民生活部長** 文化会館敷地内での検討項目に加え、旧茨城銀行等の跡地利用の要望もあり、開設が遅れましたが文化会館敷地北側に

**議員** 今後直売所に出荷す

**掲載以外の質問項目**  
◆図書館への行政書籍の充実に

## 胃がんは ピロリ菌除菌で無くせるについて

深沢 幸子 議員

**議員** 胃癌予防検診のピロリ菌検査及び除菌を導入してはどうか。

**健康福祉部長** 胃癌予防の役割を担うと認識しています。今、胃内視鏡検査及びピロリ菌を調べる抗体検査、胃粘膜の萎縮度を調べるプ

**議員** 足病の認知度を上げる為、足病とは何かを周知してはかがか。

**健康福祉部長** 認知度の低い足病を市の広報紙やホームページで広く市民に周知します。

**健康福祉部長** 糖尿病患者の足病予防、重症化予防、合併症予防の注意点等、内容

**掲載以外の質問項目**  
◆トマトで街おこし

## 防災公園について

山宮 留美子 議員

議員 市内の公園で一時避難所になっている公園は何か所ありますか。

危機管理監 市が指定している緊急避難場所は、小中学校のグラウンドや公園など40カ所を指定しています。そのうち公園は16カ所です。

議員 市内の公園で防災公園となりうる公園、かまどベンチや災害対応トイレを併設している公園は何か所ありますか。

都市環境部長 災害対策用の施設を備えた都市公園は、商工観光課が所管のにぎわい広場がありま

す。こちらには、かまどベンチ2基とマンホールトイレ3基が設置されています。さらに火災時の延焼防止の為に防火水槽として利用ができる雨水貯留槽も設置されています。

また、龍ヶ岡公園には100立方メートルの耐震性貯水槽が設置されて

います。

さらに、今後整備していく予定の道の駅においても、地域防災計画との整合を図りながら、防災機能を整備してまいります。

議員 大きな災害が起きた時に、避難所だけではストレスも溜まりますので、空気の綺麗な空に見える公園に、防災設備を備えていただき、様々な対応が可能となるよう、出来れば13カ所あるコミュニティセンター付近の公園を防災公園にしたいだけのように要望します。

掲載以外の質問項目

◆登下校の子どもたちの見守りについて

◆子どもの貧困対策について

## スポーツ健幸日本一について

札野 章俊 議員

議員 スポーツ健幸日本一の取り組みについて伺います。

教育部長 ウオーキングを普及したいと考えており、ウオーキング講座やイベント、ウオーキングコースの周知などにより、普及促進を図りたい。筋力や柔軟性を維持するための体操教室を開催するなど、高齢者の健康づくりや居場所づくりに向けて取り組みます。

議員 スポーツイベントの企画や今後の進め方などお聞かせください。

教育部長 スマートフォンアプリを活用した健幸マイレージ事業として、たつのこフィールドを中心にウオーキングイベントの開催を予定しております。

たつのこアリーナのサブアリーナの一面にボルダリング施設を整備したいと考えております。

## 市民活動日本一について

議員 市民活動日本一の取り組みについて伺います。

市民生活部長 市民活動の活性化を促進するための市民活動ステップアップ補助金とNPO法人や地域コミュニティ等の市民活動団体との橋渡しを市が行うまちづくり・つなぐネットがあります。

議員 流通経済大学の学生がもつと市民と交流を持て

議員 引き続き、龍・流連携を基本に、学生と市民の皆さんとの交流の促進に努めてまいります。

総合政策部長 運動部応援ツアーや流経大生限定割引サービスの店、まちの応援団などの活動がされています。

議員 流通経済大学の学生がもつと市民と交流を持て

## 牛久沼の水質浄化対策について

油原 信義 議員

議員 第一次環境基本計画における水質汚濁防止施策の方向性である「魚がすみ

子供が水遊びできる牛久沼水辺環境を目指す」として

いるが、水質状況は湖沼等の水質汚濁指標であるCOD（化学的酸素要求量）は7.4mg/L、環境基本法で定める環境基準は5mg/L以下、水浴は3mg/L以下となつています。牛久沼は農業用水の重要な水源です。農業用水の環境基準は、CODは5mg/L以下（7.4mg/L）、SS（浮遊物質・ごみ）は15mg/L以下（17mg/L）、全窒素は0.6mg/L以下（1.4mg/L）、全リンは0.05mg/L以下（0.072mg/L）です。水質の現状は（ ）内数値の通り基準値をオーバーしています。水質汚濁対策としては、下水道の整備・高度処理型浄化槽の促進等、汚染物質を水域に排出しない流入負荷対策、手賀沼では、利根

川と江戸川を結ぶ導水路から浄化用水を注入する導水事業、堆積した汚泥の浚渫事業、水生植物による水質浄化する水生帯整備事業など水域内浄化対策が実施され、27年間の水質汚濁全国ワースト1を返上。牛久沼は、沿岸では水深70cm、全体では水深1mから2mと言われている湖底の汚泥浚渫が水質浄化に有効と考えます。牛久沼の自然を最大限に活用するには水質浄化、水の再生にあるのではないのでしょうか！

都市環境部長 牛久沼の水質改善に水深が浅くなつて

いることや湖底に堆積した泥が与える影響につきまして

は、少なくともはなと思われ

ますことから、現在策定を進めております牛久沼水質保全計画の専門部会などの機会に、浚渫による効果につきま

して学識者等の見解を確認したいと考えております。

ます。



## 防災力向上のために！

―消防車両の利活用―

石引礼穂 議員

議員 当市の現状として、消防団のない地域はどれくらいあるのでしょうか。

危機管理監 コミュニティ地区単位で申しますと、川原代地区、松葉地区、長山地区、久保台地区の4つの地区は一つの分団も存在していない地区となっております。

議員 大規模災害を想定した場合、つまり同時多発的に火災が発生した場合に、消防団のない地域にはなかなか消防車両が到着しないことが予想されます。

現在、20年経過した消防車両の入れ替えを行っていますので、その消防車両を消防団のない地域で利活用できないでしょうか。消防団のない地域は、サラリーマン世帯が非常に多いので、正規の消防団の組織にするにはちよつとハードルが高いと思います。正規の消防団ではありませんが、災害や特定の活動のみに参

加が可能な「機能別消防団」を配置し、そこに修理・再整備した消防車両を貸与する。そして「機能別消防団」を設置するために必要な訓練時間等の指針を提示すれば、具体的な活動も理解できると思います。各自主防災組織で消防車両を持ちたいというところもあると思いますし、消防車両があれば、夜警も可能になり、防災・防犯面についてもサポートできます。ぜひ検討をお願いします。

市長 議員からの提案なども含めて、今後も龍ヶ崎市がこの茨城県内、日本においても、防災力強化の手法になるような防災・減災日本一を目指してまいりたいと考えています。

### 掲載以外の質問項目

◆創業者・既存事業者の支援について

◆情報発信ツールについて

## 龍ヶ崎大型花火大会について

―夏の牛久沼で大型花火大会を―

後藤光秀 議員

議員 龍ヶ崎大型花火大会について以前にも提案しましたが現状をお聞きます。

市民生活部長 松戸市、取手市、稲敷市の花火大会について調査を実施しており、交流人口増や地域活性化が期待され、集客力もあり、地域にもたらす波及効果は大きい。3000万から5000万の費用が必要で、これをどう捻出するかも課題の一つと考えます。

議員 以前、道の駅の完成や駅名改称などのタイミングで実現できればという答

議員 ペーパーレス化に向けて、議場や市役所内全ての会議におけるタブレットやノートPC等の使用についてICT化への見解は。総合政策部長 導入効果を最大限に発揮できるものと認識しており、効果的な利用方法、セキュリティ対策

さらに実際の会議において利用した場合のルールなどを念頭に検討したい。

議員 紙類の排出量だけで年間20トン以上もあり、本格的にペーパーレス化が進めばコストも大幅に削減できることは間違いありません。

## 小中学校教員の多忙化の解消について

福島正明 議員

議員 小中学校において超過勤務が月80時間(過労死ライン)を超える

教員が増加しており、長時間勤務が常態化している。本来教科研究に充てるべき時間の多くを雑務、附帯業務に割かれているという実態があると聞いている。当市の教育の質の向上を図るためには、雑務等の負担を軽減し、業務の改善を図るべきと考えざるがどのような取り組みをお考えか。

教育部長 学校現場では、教材費や学校給食費等の集金業務他、学校ごとに取り組んでいる附帯業務が多々あるが、これらの業務のうち、学校給食費については比較的一括管理がしやすいのではないかと考えており、現在徴収方法の改善に向けて準備を進めています。また授業の準備などを補助するスクールサポートス

スタッフの配置についても今後の研究課題と考えています。

議員 給食費の自治体での徴収については、来年度、文部科学省において徴収方法のガイドラインを策定していく計画があることが示されたところであり、当市においても、その指針に沿う形で、また給食費以外の各種集金業務の改善もあわせて調査研究をした上で、取り組んでいただきたい。また、中学校の部活動指導員制度について、指定校による実践研究が行われているということであるが、個々の学校の特色を踏まえ、実態に沿った対策を講じることにより教育現場の改善につなげていただきたい。

### 掲載以外の質問項目

◆道の駅整備事業について

## 核兵器禁止条約の見解を求める

伊藤悦子 議員

議員 7月、人類史上初めて核兵器を違法化する核兵器禁止条約が国連加盟国122カ国の賛成で採択。「人類と核兵器は共存できない。生きていくうちに核兵器廃絶を」の被爆者の叫びに、唯一の被爆国の日本政府はこの条約を拒んでいます。

市は核兵器廃絶平和都市宣言をしています。また、8月に市長が出席された平和市長会議は、条約の採択を

議員 来年度、国民健康保険の運営が県に移るため保険試算をしています。公表を求めます。  
健康福祉部長 10月頃の試算が確定値に近く、公表は、11月下旬から12月初旬になります。  
議員 今でも高い保険税です。県への移管で保険税が上がるという市の繰り入れを求めます。

健康福祉部長 市における30年度以降の保険税は、新たな財政支援や、これまでに行ってきた一般会計からの法定外繰り入れなどを含めながら市の実情に合わせて検討します。  
掲載以外の質問項目  
◆教育勸語の扱いについて  
◆東海第2原発の廃炉を求めることについて

## 龍ヶ崎市の雇用

大竹 昇 議員

### 創出へのビジョンや戦略について

議員 地方創生に向けて、当市の雇用創出へのビジョンと戦略についての質問にあたり、最初に産業別雇用促進への支援である資格等取得事業についてお聞かせください。

市民生活部長 こども課が実施しているひとり親家庭高等職業訓練促進給付金等事業(保育士・看護師・美容師)であります。  
議員 資格取得支援事業の拡張を要望します。次に企業誘致体制の現況と今後をお聞かせください。  
市民生活部長 企業立地促進グループ、工業団地整備プロジェクト課を新設し、つくばの里工業団地周辺の用地拡張エリアの調査検討を進めております。

議員 13回改訂の日本標準産業分類はグローバル化し、新たな社会の創造を目指す企業は、ロボットタクシー、ドローンを活用した建築の施工管理と物流等の産業へ

と変わっています。当市の将来を展望した産業の雇用創出と都市機能についてお聞かせください。  
市長 最近、日産の電気自動車リーフの航続距離が倍近く伸び自動車業界にも変化が見られます。当市の地域の潜在力を生かした仕事とにぎわいの創出のまちづくりを目標にし、企業立地の充実、起業者、企業創業者、既存企業の支援の三つの柱を掲げ、産業、行政、大学、金融が一体になって総合的な支援体制を構築してまいります。  
議員 近年の産業は、IoT、ビッグデータ、人工知能等による変革の時代に進んでおります。当市の雇用創出のために人口構造、産業構造、財政力の分析ができる地域の有識者のプロジェクトチームの結成を強く要望いたします。  
掲載以外の質問項目  
◆戦略的な産業について

## 介護難民を出すな！

杉野五郎 議員

### 「サービス付き高齢者向け住宅の問題」

議員 当市所在の「サービス付き高齢者向け住宅」(略称「サ高住」)の実態についてです。事業所数と部屋戸数は、あわせて、この事業所を所管する部署はどこですか。

健康福祉部長 現在、市内の「サ高住」の事業所は9事業所で、部屋の戸数合計は257戸です。そして、その所管は茨城県となっております。

議員 5月7日付新聞報道で全国で「サ高住」事故3362件、要介護の入居者想定超す。1年半で死亡147件と衝撃的な報道がされていきました。当市では、このような事故の発生はないですね。

健康福祉部長 発生していません。平成28年度で7件の事故です。事故内訳は転倒5件、誤嚥1件、入浴1件となっております。

議員 なぜ、事故が多発しているのですか。

健康福祉部長 「サ高住」は、その理念として、必ずしも介護を必要とする高齢者のみを対象とした住宅ではありません。提供するサービスも、法令上では状況把握サービスと生活相談サービス以外は、事業所の判断に任されています。また、職員配置においても緊急時の通報体制を整えれば、夜間の常勤がなくても可能などとされています。一方、利用者の実態は要介護認定を受けた方が多く占め、特養への入所待ちで「サ高住」の「介護施設化」が進んでいる面もあります。  
議員 命にかかわる問題です。市でも県と連携の上、注視体制を築くことを切に願っています。  
掲載以外の質問項目  
◆当市の待機児童について  
◆「シルバー民主主義」について



## 操法大会における 個人賞の導入について

滝沢健一 議員

議員 操法大会を行うことは技術の向上を目指すことはもちろんですが、各地区を代表して臨む技能大会ですので、やるからにはどの分団も優勝を目指すわけです。だからこその分団の選手も、それを補助する団員も、毎日のように練習をするわけです。

操法大会や訓練の必要性は、市民の生命及び財産を守るといふ崇高な使命を持つ消防団のあり方としては、私も必要性を感じているところではあります。消防団員たちの負担となっていることは否めないと感じています。

そこで提案ですが、大会に出場する選手たちやそれを指導する消防団員の士気を上げるためにも、団体の賞だけではなく、上位大会である消防ポンプ操法大会県南南部大会



▲操法大会における個人賞の導入を

### 掲載以外の質問項目 ◆市営斎場について

において導入されているような個人賞を市内大会でも導入してみたいか。見解をお聞かせください。

危機管理監 団員の皆様の意向を聞きながら、各団の代表者が参加する分団長以上会議や部長以上会議で協議してまいりたいと考えております。

## 火災対策について

糸賀 淳 議員

議員 防災上支障になる狭隘道路の状況と火災が発生したとき延焼する可能性が高い木造住宅密集地域をどのように把握されているか。

危機管理監 市内狭隘道路の数は240カ所と2年前と変わっていません。市内の木造住宅密集地域については、昭和56年以前に建てられた古い木造住宅が30%以上を占める地域が竜ヶ崎駅周辺から商店街大通り周辺の龍ヶ崎市街地と、佐貫駅周辺の一部の市街地があります。狭隘道路、木造住宅密集地域の解消については、道路改修等、莫大な費用と長い時間がかかるため、早期の解消は困難であると考えています。

議員 狭隘道路や木造住宅密集地域の解消が困難なことに加えて、消防団や消防団員の不足などを考えれば、防災・減災日本

一、市民活動日本一を標榜とする龍ヶ崎市としては、市民の皆さんが消火活動をすることができるといふような取り組みも必要ではないかと思えます。そこで、消火に必要な資機材が台車に搭載されている、悪路でも容易に持ち運ぶことができるほか、取り扱い方法も簡単で、老若男女問わず、使用できるスタンドパイプ消火資機材の設置を提案したい。

危機管理監 自主防災組織の地域住民からのご要望を踏まえ、消防署等、関係機関と連携しながら、調査研究してまいりたい。

◆中学校部活動について  
◆地域包括支援センターの事業について

## 稀勢の里関、 市民栄誉賞はどうなった？

後藤敦志 議員

―縁のある著名人と良い関係づくりを―

議員 市民栄誉賞授与決定からこの間、稀勢の里関や関係各所との連絡は。市長公室長 市民栄誉賞は、気運が冷めない早い段階で、市を挙げてその功績を讃えたいと決定したが、全国的な盛り上がりを見せる中で、大変混乱を来し、部屋とも連絡等がとれない状況となり、本市も困惑してしまつた。

その後、横綱のけがによる休場で、治療専念を優先的に考える中で、市民栄誉賞に関連した話がままならず厳しい環境となつた。現在は、ご親族と話す機会を得て、本市の横綱に対する思いに理解を頂けたと思っており、今後ご親族を通じ、市民栄誉賞をはじめ、本市の取り組みについて調整を図っていききたい。

議員 結果として市民栄誉賞が宙に浮いてしまつている状況。授与決定プ

議員 縁があることに甘えることなく、日本・世界トップレベルの方に対する敬意と、大きなビジネスの中に身を置かれていくことを念頭にしっかりと良好な関係を築いて頂きたい。

◆掲載以外の質問項目  
◆財源確保とリスクヘッジについて

## 文化会館敷地内の 大野 誠一郎 議員 農産物直売所について

議員 農産物直売所は、この9月に文化会館内の敷地に開設する予定だったがなぜ開設できない。現状では、開設場所が敷地内駐車場の北側に決定しただけと答弁しているが、その経緯は。

副市長 当初、直売所の運営を、まちづくり財団への委託により、開設できると考えていた。が、文化会館が市街化調整区域内であることから、都市計画法の適用除外となると、直売所は市の直営となる。市の直営となると、まちづくり財団を指定管理者に指定しなければならぬ。これまでの業務委託の考え方と異なり、まちづくり財団の定款変更についての県との協議。市の指定管理者制度に該当するよう、来春、開設に向けて、詰めているところです。

議員 生産農家の出荷体制、農産物の集荷体制、来春開設に向けての、農産物の栽培計画は。

市民生活部長 直売所の設置場所の決定を優先させたことから、出荷体制が遅れています。

議員 この直売所事業の最大の欠陥は生産者農家からの要望ではないことが、最大の欠陥である。この事業により、市の農業振興を図るには生産農家の育成・支援体制が必要では。

市民生活部長 出荷者の調整については、JA竜ヶ崎と協議を行い、約30名の生産農家にもお声かけをしてきたところです。出荷体制、出荷農家の育成については今後も努力していきたい。

議員 市の現在の取り組み状況では、農産物直売所は費用対効果は勿論のこと、継承の難しい事業であり、市の農業振興には程遠い。

### 掲載以外の質問項目

- ◆牛久沼の保全、水質浄化について
- ◆キャンプ地誘致について

## 龍ヶ崎市内の公共施設について

―龍ヶ岡公園以外でもイベントのできる公園へ―

議員 龍ヶ岡公園はたつご山やイベントスペースがあり、イベントが多く開催されています。駐車場が足りない事が問題でしたが、今回整備されるので感謝しています。比べて北竜台公園はイベントができるスペースや駐車場が足りません。今後の方向性を伺います。

都市環境部長 噴水や野球場ライト側の石畳の改修等、老朽化に伴う補修や更

坂本隆司 議員

新にきまして検討しているところであります。また駐車場に關しましても検討します。

議員 現代では女性も男性もキレイなトイレを望んでいます。ですが、誰でも使えるのが一般的です。ですが佐貫駅や公園のトイレは、身支度を整えるキレイなトイレと用を足すだけの仮設トイレと分ける事もいいでしょう。検討をお願いします。

## 市民が集う場所作りについて

議員 市民が集う場所を検討するのに、空き店舗や空家の利用を検討してきましたが、法整備の関係でなかなか進みません。そこでコンビニ事業者と

二事業者と協力し、検討をすすめるべきです。

市民生活部長 まず施設の有効利用の観点から地域集会施設を所有する住民自治組織に対しまして、集会施設の有効活用について今後働きかけてまいります。

の敷地内に集会施設を併設する事が全国各地でも最近では検討されています。龍ヶ崎市でもコンビニ

## 中山市政の政策実現に向けて

椎塚俊裕 議員

議員 馴染地区を含む佐貫駅周辺整備計画、市長自身のやり切る覚悟をお示し下さい。

市長 佐貫駅周辺、JRの駅力、この力の大きさを龍ヶ崎市の発展に生かし、駅名に自治体名をつけてい

## 今後の市政運営について

議員 任期満了後の市政運営についてのご見解をお知らせください。

市長 今後の大きな事業として財源が必要となる給食センターや複合的な福祉施設なども控え、しっかりと道筋をつけながら、次の世代につないでいくために、任期終了後も皆さんと一緒に仕事したい、さらに未来への責任を果たしていきたいという覚悟でいます。

議員 本当に8万市民のリーダーとして未来への責任、果たしていく覚悟はありますか。



▲今後の市政運営は

# 委員 会 審 査 報 告

第3回定例会では3つの常任委員会・決算特別委員会が開催されました。  
本会議におけるそれぞれの委員長報告の一部を掲載します。

## 総 務

平成29年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第2号)の所管事項について審査しました。

地域振興事業、委託料、不動産鑑定について「土地を取得するに至った経緯について、お伺いします」との質疑に対し、「旧茨城銀行と旧関東銀行の跡地につきましては4月に入り、地元商店街の商店会から、ぜひ、中心市街地の活性化のために活用させて欲しい」という内容の要望書が、筑波銀行に提出されました。その要望書を受けた筑波銀行から、市に対し、市も共に協議してほしいという要望がありました。その後、2度ほど協議を重ねたところ、話し合いのなかで、将来的に買い物環境の改善などを中心にして、街なかの再生のために、活用していくということと、土地開発基金で先行取得をさせていただき、実際に方向性が固まった段階で、一般会計で取得するということを進めていきたいと考えています」との答弁があり、採決の結果、可否同数となり、委員長裁決により、了承いたしました。

## 文教福祉

平成29年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)についてほか、議案5件、請願1件について審査しました。

龍ヶ崎市総合運動公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について「ボルダリングウオールを利用する場合、15歳以上の保護者1人につき、児童2人まで同伴できるということですが、3人連れてきてしまった場合の対応についてお聞きします」との質疑に対し、「二度に3人以上の利用はできないため、受付けた後、順番に利用していただきたいと思えます。最大で2人まで利用することができることになるかと思えますが、詳細は指定管理者と詰めていきます」との答弁があり、さらに、「多目的室やサブアリーナについては、常時、指定管理者の方が見ていないので、児童の人数や年齢確認が難しくなることが予想されます。十分注意していただきたい」との意見があり、全員異議なく了承いたしました。

## 環境生活

平成29年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)についてほか、議案2件、報告2件、陳情1件について審査しました。

平成29年度一般会計補正予算(第2号)の所管事項、龍ヶ崎ブランド育成事業について、「報償費は市内産の農産物を使用した特産品等を開発するための謝礼ということですが、どういう人に依頼しますか」との質疑に対し、「民間業者の商品開発に携わっている方にお願ひする予定です」との答弁がありました。また、「龍ヶ崎にもところでんなどがありますが、そういうものを発掘してブランド化して売り出すという方法もありますがいかがですか」との質疑に対し、「龍ヶ崎市観光物産協会内に龍ヶ崎産品の販路拡大のため、昨年、龍ヶ崎プロジェクトチームを立ち上げ、物産部会7名、観光部会3名、商工会1名、龍ヶ崎産品の物産のブランド化を3カ年計画で進めています」との答弁があり、賛成多数で了承いたしました。

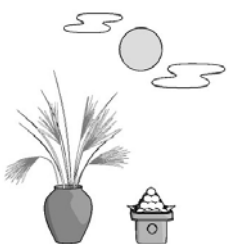
## 決算特別

平成28年度各会計歳入歳出決算8案件について審査しました。

各決算案件について、総務委員会所管、文教福祉委員会所管、環境生活委員会所管に分けて各日3日間、執行部から説明を受け、質疑を行いました。

採決をした結果、一般会計、国民健康保険事業特別会計の2議案については、いずれも賛成多数で認定しました。

また、公共下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、介護保険事業特別会計、障がい児支援サービス事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計、介護サービス事業特別会計の6議案については、全員異議なく認定しました。





## 議場の映像・音響設備を 更新しました

議場の映像・音響設備は一部設備が設置後、40年を経過し、老朽化していたことから設備の更新を行いました。マイク、カメラなどを更新したことにより議場の音声が聞きやすくなり、インターネット中継の様子についても見やすくなりました。

また、新たに議場にモニターを設置することにより、議員の発言や執行部の答弁の様子がわかりやすくなりました。

そして採決機能付きマイクユニットを導入することで電子採決を行うことができるようになり、傍聴席から議員の賛否の様子が確認しやすくなりました。

ぜひ、議会の傍聴にお越しください。

龍ヶ崎市議会では、今後も市民の皆さまにわかりやすく、興味を持っていただける市議会を目指し、努力してまいります。



▲電子採決を行うことにより賛否がわかりやすくなります



▲傍聴席から見えるモニターを設置しました

## 議会を傍聴しませんか

本会議の傍聴は、本会議の開かれる日に、市役所5階の議事事務局で、傍聴券に住所、氏名を記入すればできます。

なお、車いすご利用の方でも議会傍聴ができるよう車いす用傍聴席を設置しております。また、第3回定例会の本会議傍聴者数は、延べ52名でした。

委員会の傍聴は、会議開催当日の午前8時30分から会議開始までに、議事事務局で手続きをお願いいたします。

なお、会議開始までに傍聴希望者が定員を超えた場合は、先着順とさせていただきます。

※児童・乳幼児は、傍聴席に入ることはできませんが、本会議時は1階ホールのTVモニターで議会中継をご覧いただけます。キッズコーナー（要保護者）もございますので、ぜひ、ご利用ください。

## 次の定例会は

11月21日に開会予定

## 編集後記



9月議会から、議場に、映像と音響システムが新たに設置され運用が始まりました。電子採決システムを導入し、議席に設置された機器の操作により賛成、または反対の表決をその場で表示します。市民の皆様の一わかりやすい

「議会だより」に対する「意見・ご要望をお寄せ下さい。」議会だよりは、これからもより一層、わかりやすく親しみやすい紙面づくりを目指していきます。ご意見やご要望など、FAX・電子メール・郵便で随時受け付けていますので、お気軽にお寄せ下さい。

お寄せいただきました「ご意見等」につきましては、今後の紙面づくりの参考とさせていただきます。なお、個別の回答は、行いません

民の方から、「発言者の声が良く聞こえるようになった。発言の様子もわかる。議案に対する議員さんの賛否が分かってよい」などの感想が寄せられています。引き続き議会の活動が身近に感じて頂けるよう改善と工夫に努めてまいります。また皆様の傍聴をお待ちしております。

さて、9月議会は、本会議や常任委員会での議論の他に、決算特別委員会を開き、28年度決算が市民の暮らしにとって、市政の在り方や税金の使い方がどうであったかを慎重審議いたしました。

めっきり涼しくなりました。皆様お体にお気を付けてください。

伊藤悦子 記

## 広報委員会

委員長 坂本 隆司  
副委員長 伊藤 悦子  
委員 岡部 賢士  
委員 札野 章俊  
委員 福島 正明  
委員 椎塚 俊裕

発行 龍ヶ崎市3710  
龍ヶ崎市議会

電話 60-11566  
FAX 60-11585

電子メール gikai@city.ryugasaki.ibaraki.jp